

平成 22 年度環境技術実証事業検討会ヒートアイランド対策技術分野  
(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)  
ワーキンググループ会合 (第 2 回)  
議事要旨 (案)

1. 日時：平成 22 年 6 月 3 日 (木) 15:30～17:30
2. 場所：株式会社三菱総合研究所 2 階 セミナー室 C
3. 議事
  - (1) 第 1 回 WG 議事概要
  - (2) 実証試験要領について
  - (3) 実証機関の募集・選定について
  - (4) 今後の検討スケジュールについて (予定)
4. 出席検討員：藤井光 (座長)、足永靖信、笹田政克、関根賢太郎、花崎広隆  
欠席検討員：大岡龍三、藤谷泰裕
5. 配付資料
  - 資料 1 第 1 回 WG 議事概要
  - 資料 2 平成 22 年度 実証試験要領
  - 資料 3 平成 22 年度 実証試験要領 (案)
  - 資料 4 審査結果記入用紙 (非公開資料)
  - 資料 5 各団体からの申請書類 (非公開資料)
  - 資料 6 今後の検討スケジュールについて (予定)
6. 議事  
会議は公開で行われた。

(1) 第1回 WG 議事概要

- ・ 事務局より、資料1に基づき、第1回の議事内容、平成22年度 実証試験要綱案について説明がされた。

(2) 実証試験要領について

- ・ 事務局より、資料2に基づき、第1版実証試験要領から加筆修正の施された部分について説明がされた。

(3) 実証機関の募集・選定について

- ・ 事務局より、資料3、4に基づき、実証機関選定の考え方について説明がされた。
- ・ 実証機関への応募団体（特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会）より、資料5に基づき、申請内容について説明がされた。
- ・ 申請内容に関して、応募団体に対するヒアリング及び質疑が行われた。
- ・ 上記のヒアリング及び質疑の内容を踏まえ、応募団体の実証機関としての適切性について審議が行われた。
- ・ 審議の結果、全委員一致で、応募団体を実証機関として認めることが確認された。また、実証機関は、下記の3点に留意して事業を進めることが確認された。
  - －試験で機器を複数台使用する場合は、精度や仕様を揃えること。
  - －コンプライアンス委員会などの議事録を協会で必ず残し、必要に応じて提出すること。
  - －試験予算の見積りは、協会と外部委託先の分を分けて明示すること。

(4) 今後の検討スケジュールについて（予定）

- ・ 事務局より、資料6に基づき、今後のスケジュールについて説明がされた。

（文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり）